

令和5年度 学校評価（自己評価）結果

1. 授業評価

（1）評価者・評価科目

①評価者

1年生（33 回生）41～38 名

2年生（32 回生）39 名

②対象科目

＜外部講師 1,2 年生＞ 9 科目

専門基礎分野（講義）：栄養学、病態生理学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ

健康科学Ⅰ、社会保障、看護と法律

＜教員 2 年生＞ 13 科目

専門分野：体のしくみと看護Ⅱ

地域・在宅看護方法論Ⅰ、Ⅱ、Ⅳ

成人看護方法論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ

老年看護方法論Ⅰ、Ⅱ

成人・老年看護方法論Ⅰ、Ⅱ

小児看護概論、母性看護概論

（2）評価方法

評価は1単位毎とし、4段階評定で全体的な意見・感想を自由記載する欄を設けた。

（3）集計方法

各評価項目について4段階評価したものを点数化し、各項目4点満点とした。

（4）結果

＜外部講師 回収率 81.7%＞

No.		項目	結果	平均	意見・感想
1	学生自身の取り組み	講義に積極的に参加した(事前学習やワークへの取り組み、質問する、発問に答えるなど)	3.37	3.38	・とても楽しかった(5) ・面白かった(4) ・新たな知識が得られた。 ・講師によって分かりやすさの差が激しい。
2		講義には集中した(私語や居眠りをしない)	3.38		
3	授業の進め方	講義は学習目標を達成するために効果的な構成であった	3.41	3.39	・基礎ができていないので難しかった(3) ・パワーポイントと資料がわかりやすく、説明が詳しくてわかりやすかった(3) ・スライドの展開が早すぎるので、資料が欲しかった。 ・良い内容で、今後のために良い学びになった(2) ・日常的な健康課題や社会制度が題材のため、興味を持てた。 ・調理実習増やしてほしい。 ・声が少し小さかった(2) ・話がとても上手で面白い講師がいた(2)
4		教員の説明は具体的でわかりやすかった	3.41		
5		教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方)は適切だった	3.39		
6		教員は、学生の理解度を確認しながら進めていた	3.27		
7		教員は学生が質問しやすい雰囲気、答えも丁寧だった	3.38		
8		使用した教材教具(板書、配布資料、DVD、パワーポイントなど)は授業の理解に役立った	3.46		
9	授業の内容	講義内容は理解できた	3.40	3.46	・授業のペース配分がおかしい。 ・大事なところをもっと教えてほしい。 ・とてもわかりやすかった(話、資料とも)
10		講義で新しい知識を得ることができた	3.53		
11		講義は興味・関心が深まる内容だった	3.46		
12	評価総合	講義を受けてよかった	3.46	3.46	

<専任教員：新規授業科目及び演習科目 回収率 84.4%>

【新規授業科目】

No.	項目		結果	平均	意見・感想
1	学生自身の取り組み	講義に積極的に参加した(事前学習やワークへの取り組み、質問する、発問に答えるなど)	3.84	3.84	・ありがとうございました。(5) ・資料が毎回活用しやすく、学習が進んだ。理解しやすい授業でした。(3) ・課題の説明がよくわからず、すすめにくかった。 ・課題をやったあと、模範解答などの説明がもう少しほしかった。 ・テストで出るところを赤字にしてくれてわかりやすい。 ・高齢者と関わる上でのコミュニケーション方法が勉強になった。 ・事例を通して看護展開することで、より理解できた。 ・モデル人形を使った授業はイメージできることがたくさんあった。 ・施設訪問が良い経験になった。 ・様々な技術を身につけることができた。 ・自分で用意した実習は、スムーズに行えた。
2		講義には集中した(私語や居眠りをしない)	3.83		
3	授業の進め方	講義は学習目標を達成するために効果的な構成であった	3.82	3.81	
4		教員の説明は具体的でわかりやすかった	3.78		
5		教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方)は適切だった	3.83		
6		教員は、学生の理解度を確認しながら進めていた	3.80		
7		教員は学生が質問しやすい雰囲気、答えも丁寧だった	3.81		
8		使用した教材教具(板書、配布資料、DVD、パワーポイントなど)は授業の理解に役立った	3.82		
9	授業の内容	講義内容は理解できた	3.79	3.83	
10		講義で新しい知識を得ることができた	3.87		
11		講義は興味・関心が深まる内容だった	3.83		
12	評価	講義を受けてよかった	3.87	3.87	

【演習科目】

No.	項目		結果	平均	意見・感想
1	学生自身の取り組み	授業で何を学ぶのかを意識して取り組んだ	3.89	3.91	・看護過程がこんなに大事とは思ってもみなかった ・アセスメントや計画を立てるためには病態を理解しなければだめだととても感じた。しっかり勉強したい ・教員の演技がリアルで患者のイメージがすごくわいた ・たくさん学ぶことがあった ・面白かった ・自分の興味のあるものを調べられてすごく嬉しかった ・とてもよかったです ・ありがとうございました (7)
2		事前学習(課題)に取り組み準備をして授業に臨んだ	3.91		
3		わからないことは学生同士で教えあったり、教員に質問したりした	3.90		
4		授業に関連する文献や資料を積極的に調べた	3.93		
5	授業の進め方	授業は学習目標を達成するために効果的な構成であった	3.94	3.94	
6		教員の説明や指示は具体的でわかりやすかった	3.94		
7		教員は学生の理解度を確認しながら進めていた	3.93		
8		教員は学生が質問しやすい雰囲気、対応も丁寧だった	3.94		
9	授業の内容	講義内容は理解できた	3.93	3.93	
10		講義で新しい知識を得ることができた	3.94		
11		講義は興味・関心が深まる内容だった	3.93		
12	評価	講義を受けてよかった	3.94	3.94	

2. 学校生活に関する評価

(1) 入学後の学校生活に関する評価

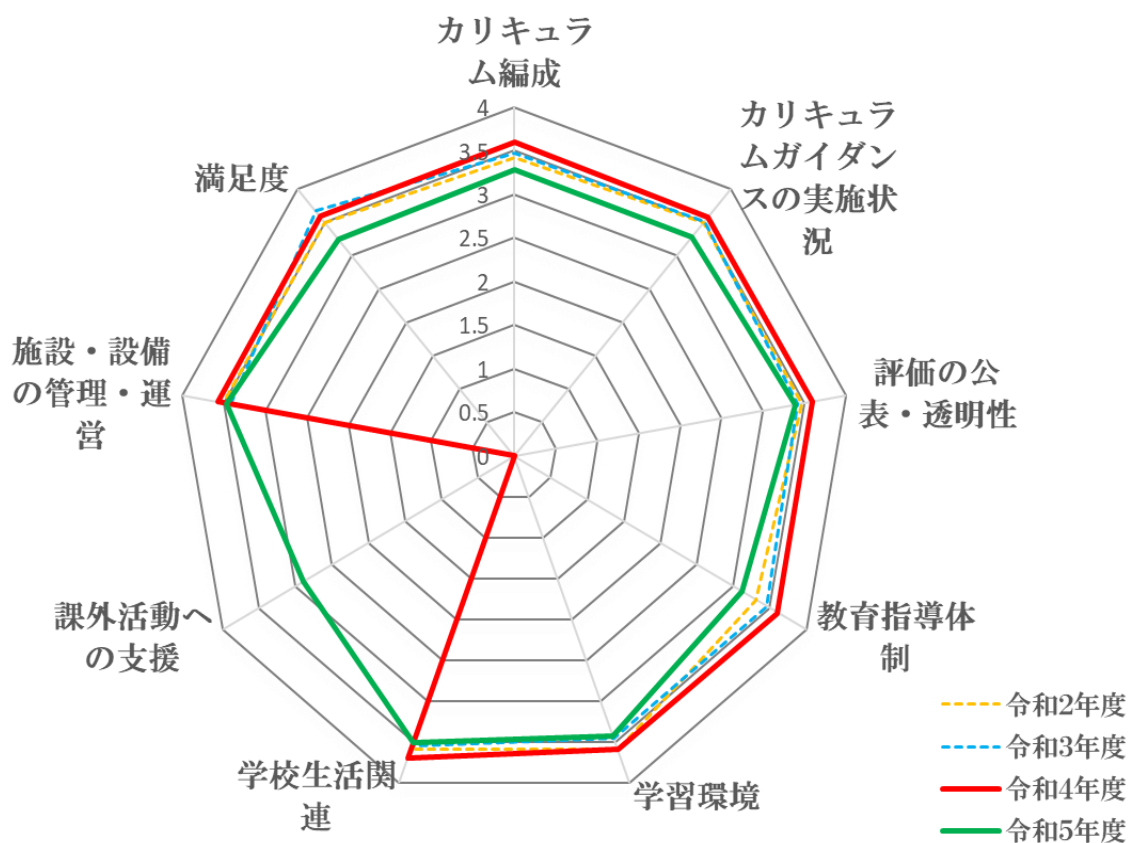
①評価者：各年度の1学年 11～1月

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
対象者数	40	34	39	44
有効回答率	99.6%	94.2%	100%	90.0%

②結果

評価項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
カリキュラム編成	3.42	3.48	3.60	3.28
カリキュラムガイダンスの実施状況	3.50	3.51	3.57	3.27
評価の公表・透明性	3.47	3.42	3.59	3.39
教育指導体制	3.31	3.46	3.61	3.12
学習環境	3.59	3.45	3.59	3.43
学校生活関連	3.59	3.55	3.69	3.51
課外活動への支援				2.89
施設・設備の管理・運営	3.51	3.42	3.57	3.47
満足度	3.50	3.67	3.59	3.25

※令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症により課外活動を制限していたため「課外活動への支援」については評価対象外とした。



<評価基準>

とても思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
4	3	2	1

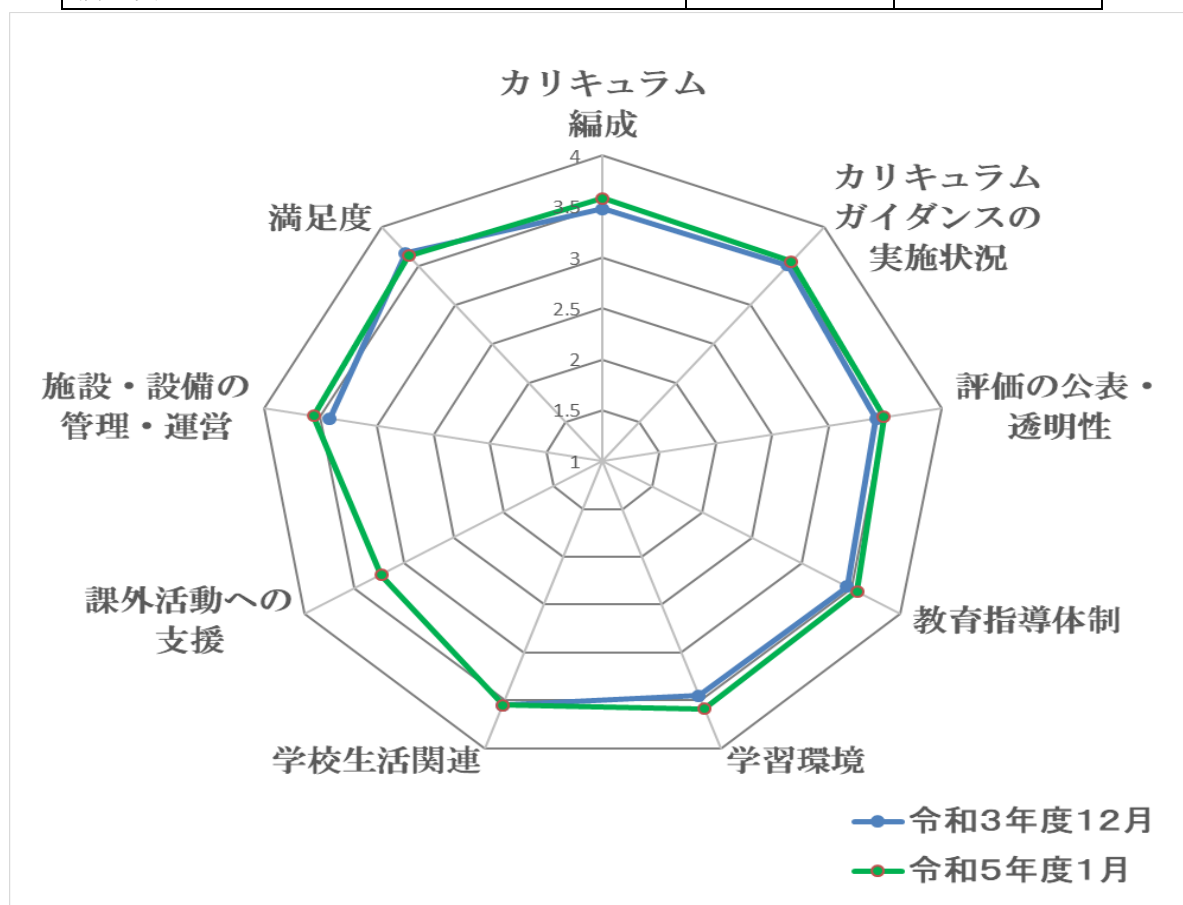
(2) 入学時と卒業時の学校生活に関する評価

①評価者：令和3年度入学生（31 回生）

	初年度 1 学次 12 月	卒業時 3 学次 1 月
対象者数	34	43
有効回答率	82.9%	97.7%

②結果

評価項目	初年度 1 学次 12 月	卒業時 3 学次 1 月
カリキュラム編成	3.48	3.58
カリキュラムガイダンスの実施状況	3.51	3.56
評価の公表・透明性	3.42	3.49
教育指導体制	3.46	3.56
学習環境	3.45	3.59
学校生活関連	3.55	3.55
課外活動への支援		3.23
施設・設備の管理・運営	3.42	3.56
満足度	3.67	3.63



<評価基準>

とても思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
4	3	2	1

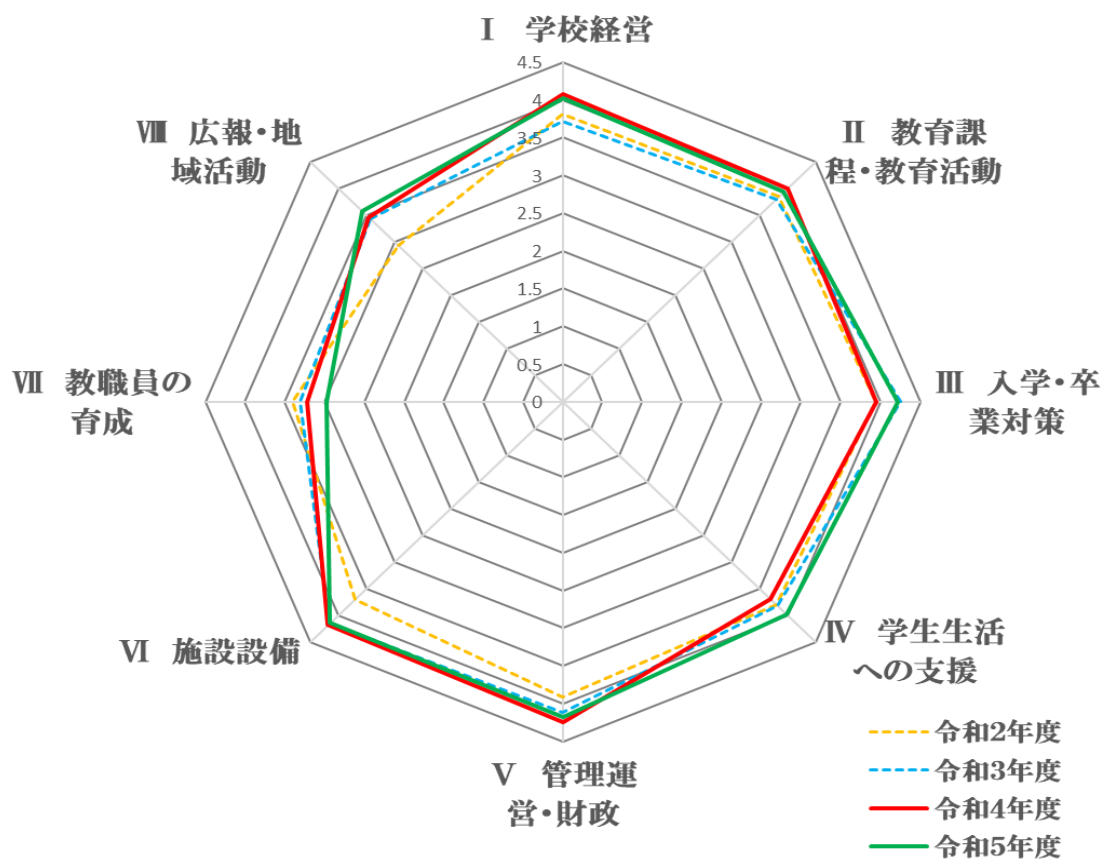
3. 学校運営評価

(1) 評価者: 専任教員、事務職員、会計年度任用職員

	令和5年度
対象者	22名
有効回答率	90.9%

(2) 結果

	項目	令和4年度	令和5年度
I	学校経営	4.08	4.02
II	教育課程・教育活動	4.00	3.93
III	入学・卒業対策	3.94	4.22
IV	学生生活への支援	3.70	3.99
V	管理運営・財政	4.25	4.18
VI	施設設備	4.18	4.14
VII	教職員の育成	3.21	2.97
VIII	広報・地域活動	3.46	3.57



＜評価基準＞				
大変そう思う	そう思う	思う	そう思わない	思わない
5	4	3	2	1